

ヒグマにご注意を!



八雲町内では近年、人や車を怖がらないヒグマ(新世代グマ)の出没が多発しており、4月以降90件を超えるヒグマ出没の通報を受報しています。また、例年8月中旬〜10月下旬にかけては、デントコーンやスイートコーンを狙って昼夜を問わず人里近くに出没する事案も報告されていますので、散歩などの外出時には十分に注意してください。

八雲町のホームページではヒグマの出没状況をまとめた「ひぐまつぶ」の掲載を行っています。出没状況を考慮した行動を心がけましょう。

ヒグマに出会わないことが、一番大切です

【音を出しながら歩きましょう】
山や畑には1人で入らず、鈴をつけたり話をしながら歩きましょう。

【つす暗いときには山に入らない】
うす暗いときは、人も熊も周りの様子が見えにくく、ぼったり出会うかもしれません。

【ヒグマのフンや足跡などを見つけたら、すぐに引き返しましょう】
ヒグマのフンや足跡など気配を感じたら、すぐに引き返しましょう。

【絶対ゴミを捨てない! ゴミはすべて持ち帰りましょう!】
残飯や生ゴミ、空き缶などはヒグマのごちそうです。一回覚えるとは何度でも出てきます。次に訪れる人が危険ですので、ゴミはすべて持ち帰りましょう。

【動物の死体を見つけたら、その場所から離れましょう!】
エゾシカなどの死体を見つけたら、その場を離れてください。近くにヒグマが隠れているかもしれません。

【作物が被害に遭わないよう、自衛対策をしましょう!】
畑の周囲は、見通しを良くしてください。刈り払いは巡回するハンターの安全確保のためにも重要です。

【人家近くで目撃したときや、作物などに被害が発生したときは届け出ましょう!】
人家近くで目撃したときや作物等に被害が発生したときは左記まで届け出てください。

【問い合わせ先】
農林課 林業係
0137-62-2203

「脳に損傷を受けた当事者や家族の悩みを聴く2019年相談会」開催

交通事故やケガ、脳卒中などで脳に損傷を受けると、記憶力や注意力の低下、言語などに障がいを持ち、日常生活に支障をきたす「高次脳機能障がい」となる可能性があります。見た目にはわかりにくいため、周囲の理解を得ることが難しく、以前との変化に家族や周囲の方が対応に戸惑うことがあります。

ご本人やご家族、支援関係者を対象に相談会を開催しますので、お気軽にご相談ください。

【対象者】
高次脳機能障がい、またはその疑いがある方、家族、支援者

【日時】
8月27日(火)
午後1時30分〜3時

【場所】
八雲保健所
(八雲町末広町120)

【主催・問い合わせ先】
脳外傷友の会 コロボックル道南支部
0138-22-6188

【後援】 八雲保健所

広報7月号のお詫びと訂正について

広報やくも7月号に、下記の誤りがありました。深くお詫び申し上げます。

【訂正箇所】 20ページ
「暮らしの情報」ページ内
「自衛官募集は近くの自衛官募集相談員へご相談ください」
相談員の電話番号に誤りがあります。

【誤】 近藤 安幸(落部37)
0137-67-2849

【正】 近藤 安幸(落部37)
0137-67-2847

医療法人社団 陵仁会

【診療科目】産科・婦人科 小児科隣接

えんどう桔梗 マタニティクリニック

産科・最新4D超音波・婦人科他(産前・産後の教室も充実)

院長 遠藤 力 医師 新垣 加奈

【診療時間】	日(第2・4)	月	火	水	木	金	土
午前(9:00~12:00)	●	●	●	●	●	●	●
午後(14:30~18:00) <small>受付は17:00まで</small>	休診	●	●	手術日	●	●	休診
休診	日曜(第1・3・5)・祝祭日						

初診の方でもPC、携帯、スマートフォンから24時間外来事前受付、分娩希望受付可。
問診票ダウンロード可。予約なしの来院も可。
ホームページ内のメールフォームからのご質問は24時間可。
電話問い合わせ可(診療時間内)。

入院設備完備

8月の日曜診療は、11日と25日になります。

8月13日(火)は午前みの診療

女性医師 無痛分娩 里帰り分娩 4D超音波 産後ケア入院 各種婦人科検査

クリニック情報、事前モバイル予約はこちら

入館市桔梗5丁目7-15 (桔梗駅前通り中の沢小学校前) TEL(0138)47-3001